

当審議会における今後の行政評価システムの報告方法について

1. 行政評価システムの報告方法について

行政評価システムにおいて、現在、事務事業数は270事業（令和6年度）となっており、全て事業を報告することは難しいのが現状です。また、事務事業評価シートの作成について、町民の方や全く事業について知らない方が見てもわかるように、具体的かつ詳細に作成するよう、職員へ指導しており、今年度は職員向けに説明会も実施しましたが、改善されないのが現状です。

来年度の報告につきましては、記入が十分でない事務事業を政策企画課にて抜粋しまして、委員の皆さんからもご意見いただき、職員へその結果をフィードバックさせていただきたいと考えております。

また、審議会委員の皆さんの方で、報告を受けたい事務事業がございましたら、その事業についても併せてご報告させていただきます。（「公共交通について」や「公園事業について」など、「施策1-2-2について知りたい」等ざっくりでも構いません。ご希望がありましたら、それに関連した事業についてもご報告させていただきます。）

2. 来年度のスケジュールについて

来年度（予定）

会議	議事内容
第1回会議（令和8年8月頃予定）	デジタル田園都市国家構想総合戦略 令和7年度実績報告
第2回会議（令和8年10月頃予定）	第5次総合振興計画 後期基本計画 行政評価システムによる評価結果について

※「第2期まち・ひと・しごと総合戦略」は令和6年度で計画期間満了を迎える、町の最上位計画である「第5次利根町総合振興計画 後期基本計画」と後期基本計画の重点施策として位置付けた「デジタル田園都市国家構想 総合戦略」を一体的に策定（総合振興計画後期基本計画p3 参照）